

地域で生活する障害者を応援する
「からしだね館」の旬な情報をお届けする機関誌

VOL.52

2020

4

からしだね通信

ウィルス感染という新しい形の「災害」に対して
私たちにできること

緊急臨時号

無邪気にできなくなってしまった握手やハイグ...
このはがきにあなたの思いをのせて
あなたの心のハグを届けてください

地下鉄東西線00馬の馬場様
いつもダッシュして、私を、走ってこけたら
あーんよ！「うっしやい！」とやさしい声を
かけてくださるありがとうございます。私も
馬場さんの優しい言葉を聞きたくて、
あざとダッシュする日もあつた。馬場さんの
一言が私の一日を明るくしてくれました。人と人
の絆が、心を守ってくれています。私も、
コロナウィルスの今から、私の
気持ちを伝えてみた。お返ししました。毎朝、あ
げてくださいませ！！
△△△子

一緒にお届けしています！！

昨年12月発行のからしだね通信で、「被災地の現場から見えること」と題して、災害ボランティアに出向いた職員二人の対談を記事にしました。

新型コロナウイルスの危機が世界的に広がる今、再度、二人の対談を企画し、ウイルス感染という新しい形の「災害」に対して、私たちにできることを考えてみました。

対談した人

からしだねセンター
からしだねワークス

武山世里子（精神保健福祉士）
坂岡 恵（精神保健福祉士）
（社会福祉士）

坂岡 前回のからしだね通信で、私たちが話し合ったことの中に、市民レベルの「ソーシャルワーク」の可能性、ということがありますね。

武山 はい。災害が起こると、行政や社会福祉の従事者は、①自分も被災しているうえに、②日常の相談業務は普段通りにあり、③加えて、被災した人たちからの新たな要請が、恐ろしいスピードで増えていく。↓対応しきれない。↓苛立った市民からは、「何やってるんだ!」と怒鳴られたりもする。↓休みなく働き、疲労困憊して、こころも身体もぼろぼろになる。

坂岡 そう。だからこそ、市民のレベルでできることは、市民のレベルでやりましょう。「ソーシャルワーク」のノウハウを少し勉強して、困っている地域の人たちの所に足を運び、自分たちの日常生活の中でお手伝いできることはお手伝いする。なんでもかんでも行政や福祉に頼りだれこむのを防いで、行政や福祉の専門職には、専門職にしかできないことに集中してもらう。

——— そういう流れを作りたい

……と、そんな話だったと思います。

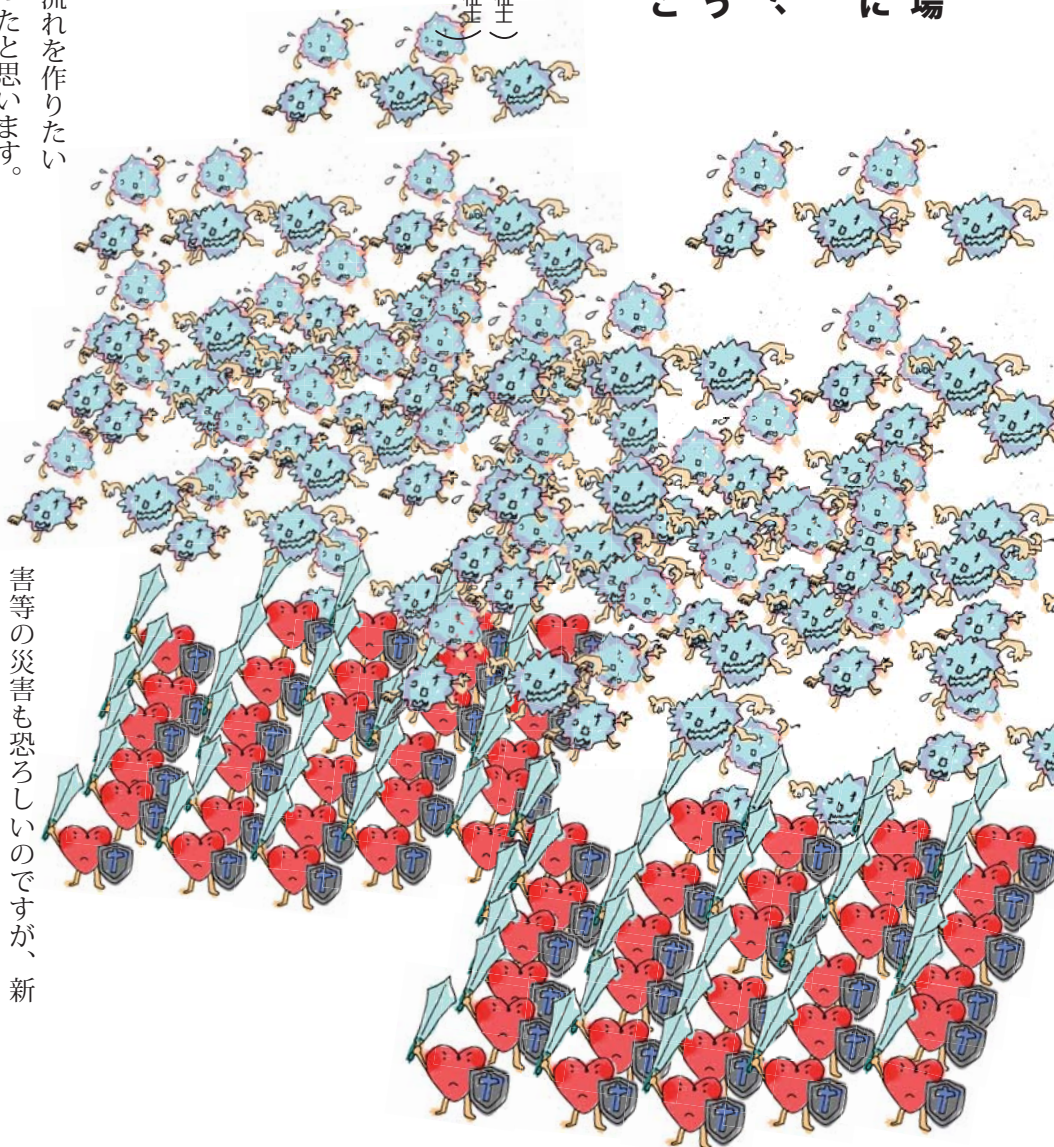
武山 ところが!あれからわずか3か月。私たちの言っていることが、まったく通用しなくなっていました。これは、本当に衝撃的です。軽く敗北感を味わっています。「困っている地域の人たちと一緒に足を運ぶ」というアウトリーチそのものが、感染拡大の元凶だといふんですから。

坂岡 まさか、こんなことが起こるなんて、現実には起きていないとは思えない、まるでパニック映画を観ているようです。地震や台風、水

害等の災害も恐ろしいのですが、新たにウイルス感染という災害があることを、突きつけられました。

武山 アウトリーチができない、まさに手も足も出せないのでしょうか? いやいや、そんなふうには考えたくないです。絶対に。

坂岡 同感です。こんなことに負けてられるか! って気持ちです。コロナの今だからこそ、私はあくまでも、市民レベルでできることにこだわりたいです。「前回号で、あんなことを言ってたけど、アウトリーチ、あかんやん!」って思っている人がいたら、それは違うーって。



武山 でも、現実、アウトリーチ、ダメですよ。ハグもダメ。

坂岡 英語の堪能な武山さん、アウトリーチって何？

武山 アウトリーチ、out 外に向かって reach 伸ばした腕の届く範囲…私は、ずばり「届く」ということかなと思いました。

坂岡 「届く」素敵な言葉ですね。

武山 私のこの生身の腕は、「届く」ことができないうとしても、ここで「届く」ことはできる。ここのアウトリーチはできる。

坂岡 素晴らしい。でも、単なる精神論では意味がない。ここで「届く」ということは、現実は何をすることなのか、そこを考えて実行するのもソーシャルワークですよ、きつと。

武山 そうですね。そこで、私に一つ、提案があります。

坂岡 いいですね！この際、どんどん出してくだい。

武山 じつは、からしだねワークスの就労支援事業では、京都のコーリン株式会社さんから着物の着付けに使うコーリンベルトのクリップを組み立てる仕事をいただいているのですが、このコーリンさんのクリップが、今、マスクの耳にかけるひもの部分とマスク本体とを接続する「かなめ」に使えるじゃないか、と大評判になっています。

坂岡 あ、コーリンさんのクリップ、特許製品。小さいけど精密な優れものです。

武山 このコーリンクリップを使った使い捨てマスクのキットを、からしだねワークスで作りたい。

坂岡 なるほど、使い捨てマスクキットを作って売るんですか？

武山 いえいえ。売りません。交換します。

坂岡 交換？何と？



武山 市民の皆さんがお家や職場に、大切に残している新品の使い捨てマスクと交換します。そして、集めた使い捨てマスクを、病院に届けます。

坂岡 なるほど！今、医療の現場では、なんとしても使い捨てマスクが必要。でも手に入らない。病院の医療従事者は、これからますます増えるであろう感染者の対応に悲鳴をあげていると聞いています。外国ではすでに医療崩壊が起きている。

なんだか、災害時に疲労困憊に陥って悲鳴をあげた、行政や福祉従事者の状況に似ていますね。



武山 そうなんです。だから、市民のレベルの私たちが、医療現場でがんばっている医療従事者のために、少しでもお手伝いできることがあるとすれば、家や職場で大事に保管している使い捨てマスク。これを医療現場に届ける。市民は作るのがちよつと面倒臭いけど、コーリンさんのクリップマスクを工夫して使う。

坂岡 生身の腕は「届く（アウトリーチ）」ことができなくても、ここの「届く（アウトリーチ）」をやろう！というムーブメント、試みですね。

武山 はい。そのために、前回一緒に館山や長野で被災地支援活動をした NPO オペレーショ

ン・ブレッシング・ジャパン (OBI) も、応援してくださいます。

坂岡 おお！ OBI さんも！ありがたいことです。コーリン株式会社の協力がもたらいて、からしだねがマスクキットの製作と交換、医療現場へのお届けを行う。でも、使い捨てマスクは、どれだけ集まるかな？

武山 それは全くわかりませんよね。どれくらいのマスクが家に残っているのかもわかりません。でも、ここは精神論っぽくなってしまうかもしれませんが、数じゃない。ここですよ。

坂岡 まさに！「医療現場の皆さん、皆さんのために、そして患者さんの回復のために、私たちは祈っていますよ、というここの「届く（アウトリーチ）」ですね。

武山 そうなんです。コロナのこんな時だからこそ、市民レベルのソーシャルワークの力を發揮しましょう。コーリンさんのクリップが、マスクのひもと本体を接続させる「かなめ」の役割を果たしてマスクを作りあげてしまうように、私たちのこころを「届く（アウトリーチ）」の「かなめ」にできたら、うれしいですよ。

坂岡 今、必要なのは、こころがつながるということ。DPE、虐待、ネットカフェ難民の問題など、コロナがどんどんあぶりだしていきます。コロナのこんな時だからこそ、

一人も取りこぼさない社会を作るために、私たちは少しだけ意識して、あたたかい気持ちで、人とながらうことを意識したいものですね。



クリップを使ったマスクの写真と作り方

ふたつのクリップがひもでつながれたパーツ
(耳にかける部分が2組入っています)

①クリップのてこ(ひもが結んである部分)を起こすとクリップの先が開きます。

②マスク本体を挟んでてこを倒すとしっかり固定されます。



簡易マスクを作るアイデア
やクリップの活用アイデアなど
とあれば是非参考にしてください!!

本体はキッチンペーパー(紙製)、クッキングペーパー(フェルトタイプ)、ハンカチ、タオル、古着などの布を活用してください。本体を交換して長く使っていただけます。

*さらにいろんな発想を広げてお試しください!

未使用の使い捨てマスクを、医療現場に寄品していただけますか?

未開封の使い捨てマスクを、ビニールなどの袋に入れて、



①からしだねに送る



②からしだねに持ってくる



③からしだねが取りに行く

目標 1000枚!

フェイスブックで集まった数を報告します!

マスク10枚以上の束だと助かります。(もちろん、1枚でもありがたいです)
未使用のマスクが残っている箱も、受け付けます。

〒607-8216

京都市山科区勸修寺東出町75社会福祉法人ミッションからしだね「マスク担当者」宛

ミッションからしだねから、「クリップ付きマスクひも」のセットをお届けします。
申し訳ありません…。使い捨てマスクに比べれば、少し面倒くさいです。

でも、あなたが味わってくださるその「面倒くささ」が、医療現場につながっています。

医療現場にマスクをとどけるために必要な材料費、
送料等のための寄付も募集しています。



【郵便振替】

口座記号

口座番号

加入者名

00970-2-

222380 (右詰)

社会福祉法人ミッションからしだね後援会

備考欄に

①医療現場を励ます「一言メッセージ」をお願いします。

②ご提供者のお名前を公表したくない方は、「匿名希望」と記入してください。

お問い合わせ先

TEL 075-574-2800 FAX 075-574-0025